

\\ ピグマキッズクラブの 2 年生 N・K さん が えらんだ //



「ぼくの わたしの すきな 本」



こんな本だよ



(出版社: 岩崎書店)

この本のこころがすき!

マーサとリーサが、工さくやかたづけでみんなのまわりや心まできれいにしてくれるところがすき。トミさんのところにおかたづけのてつだいにいったとき、トミさんは赤じそジュースをだしてくれておひるにはごはんもだしてくれて、じきにやさしくなっていました。そこもすきです。

ふたごでなにからなまでにまでそっくりで、ちがうところはまえがみだけのでづくり工作が大とくいなマーサとリーサはある日エマという女の子にあいます。そのあと、がんこなおばあさんのトミさんにもあいます。そのおばあさんは海のちかくにすんでいるのに海がきらいです。そんなおばあさんとエマは、じつはおばあさんとまごのかんけいでした。ある日二人をちかづけることがおこります。

本の名前
なまえ

マーサとリーサ
とびきりの夏の思い出、
つくります!

本を書いた人
か

たかおか ゆみこ

おばあさんのお家のおかたづけ、どのような夏の思い出になるのかな! マーサとリーサの、ひまわりのようなあか
明るさにも注目だね。
ちゅうもく

